

ケアマネ かわら版

2013年
8月号

Vol.41

松江地域介護支援専門員協会

事務所：〒690-0012
松江市古志原7-4-14
あおぞら介護センター内
TEL(0852)20-2123
FAX(0852)20-2122
E-mail: akapera-j@madle.ne.jp

顔の見える関係づくりを

松江地域介護支援専門員協会

副会長 岡田 昌治

日頃は、松江地域介護支援専門員協会の活動にご理解とご支援いただき誠にありがとうございます。松江地域協会の役員として活動させていただき今年度7年目を迎えます。ここ数年間は、主に協会研修部に所属し、ケアマネジャーの皆様にごできるだけ実践で役立てていただけるような研修の企画、運営に携わせていただきました。今年度からは、松江地域協会副会長を仰せつかることになりました。どうぞよろしくお願い致します。

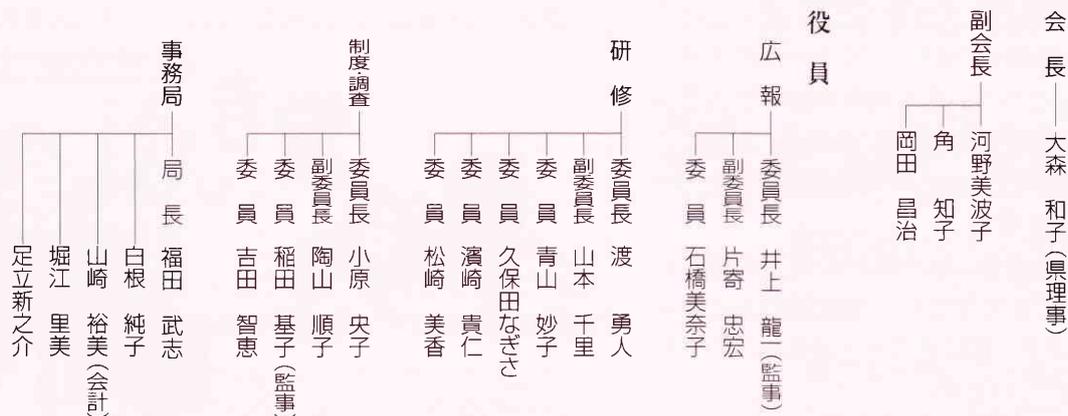
皆様もご存知のとおり、2025年問題、在宅医療の推進、地域包括ケア、高機能特養等々、次々と新しいキーワードが浮上し、ケアマネジャーを取り巻く環境も刻々と変化し、今後ますますケアマネジャーの質の向上も問われております。そのような状況下、松江地域協会と致しましては、今後も介護保険制度の動向を見守り、最新情報をいち早くキャッチし、会員の皆様にリアルタイムにお伝えしていきたいと思っております。また私自身も居宅のケアマネジャーをしておりますが、これからも居

宅、施設問わず、日々の業務上での困りごと、ご意見、ご要望を集約し、優先順位をつけながら丁寧に解決していきたいと思っております。また各ケアマネジャーの経験値に合わせてスキルアップできる仕組み、ケアマネ同士はもとより、各種関連機関、団体、各専門職種との意見交換、親睦の機会を設け、互いに顔の見える関係をつくることで、ケアマネの皆さんが少しでもスムーズな連携が図っていただけるような仕組みづくりを、協会として組織的に取り組んでいきたいと考えております。

今年度新しい取り組みと致しましては、松江市介護保険課との意見交換会を計画しました。今後はケアマネの皆様からの声を行政に直接伝えられる機会として定例化させ、第6期介護保険事業計画にも少しでも現場の意見を反映していただけるような形にしていきたいと思っております。

会員の皆様、今後とも協会の活動にご支援とご協力をよろしくお願い致します。

松江地域介護支援 専門員協会役員組織図



新役員挨拶

長命園 やくものお家 居宅介護事業所 石橋美奈子

みなさま初めまして。

この度ケアマネ協会の役員(広報担当) となりました石橋美奈子と申します。

勤務先は八雲町にあります「長命園 やくものお家」という小規模多機能型居宅介護事業所です。

まだ今ひとつ浸透していない小規模多機能からの発言ができればな…
と思っておりますが、役員の仕事を通して、いろいろ勉強もしたいですね。

よろしくお願いします。



(株)サン・リンク グループホーム心 片寄 忠宏

このたび協会役員を受けさせていただきましたグループホーム心の片寄と申します。

今までは協会の活動についていだけの行動しかしていなかったものが、今回から役員として携わらせていただくことになり、正直自分でつとまるかと自分自身不安な気持ちもありますが、松江圏域の皆様と有意義な活動ができるよう、頑張りますのでよろしくお願いします。



皆さんの周りにまだ、未加入のケアマネさんいらっしゃいませんか

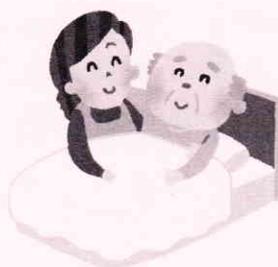
松江地域介護専門員協会は研修、実績、行政との連携、情報発信など様々な活動を行っています。別紙、「お誘いのパンフレット」をご覧ください。皆さんも「この研修参加したわ」「意見書の様式は使ってる。統一されてよかったよね。」「連絡票って便利、ドクターとの連携とやりやすくなったわ」などいろいろな意見をいただいています。研修会も毎回多数の方に参加いただき、職場という枠ではなくケアマネ同士という仲間意識もでき上がってきているように感じます。

医師会の先生方との連携、総合病院の相談員の方との連携などケアマネには欠かせない他職種の方とのパイプも構築できています。医師会の先生からもこの協会の活動は高く評価されています。

ケアマネの質の向上、連携、業務の見直しなど、今後

も継続していくためにさらに多くの会員さんに加入いただき、まとまって松江のケアマネの底力を固めていきたいと思えます。

是非、皆さんの周りの未加入のケアマネさんをお誘いください。



～行政とケアマネ協会との意見交換、親睦会について～

現在の日本の超高齢社会を支えている介護保険制度は、まだまだ発展途上にあります。今後、ますます増大するであろう需要に対して、行政とケアマネジャーの連携の必要性も重要となるでしょう。この度、「顔の見える関係づくりを目指す。」「行政とケアマネジャーとの連携について考える。」等を目的として、平成25年8月2日に松江市介護保険課と松江地域介護支援専門員協会との意見交換会、親睦会を企画しました。

行政としては、第6期計画に向けて、どのような形で現場の声を組み込んでいけるかが課題となっている状況です。サービス供給や、保険料だけの検討に止まらず、できるだけ現場の意見を吸い上げてもらえるように、積極的な意見交換会となることを期待しています。

意見交換会の後に、親睦会として、ざっくばらんに交流を深める機会を設けました。

今回が初回の企画となりますが、今後、松江地域のケアマネと行政とが直接意見交換できる場としての定例化を目指します。行政とケアマネジャーとがガッチリと手を組んで、松江地域の皆さんに喜んでいただけるような介護保険制度をつくりましょう!



—— 年間研修計画 ——

日 時：平成25年9月7日(土)
場 所：いきいきプラザ
ジャンル：「他職種、関係機関との連携に関連した研修」
内 容：医療相談室MSWとの連携について。

日 時：平成26年1月18日(土)
場 所：いきいきプラザ
ジャンル：「ケアマネジメントの質の向上の為の研修」
内 容：専門知識や技法、制度解釈等について。

日 時：平成26年3月1日(土)
場 所：いきいきプラザ
ジャンル：「メンタルヘルスに関連した研修」
内 容：昨年、好評であった、団士郎先生による「家族療法・Ⅱ(仮題)」を開催!!

編集後記

今年は空梅雨の傾向で、私の近所で農業をしている方も水不足を心配しておられました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

暑さも増し、熱中症や脱水と体調変化に気を使う時期になります。しっかりと体調管理を行い、夏本番を楽しんで乗り切れるよう、頑張ってください。

